



ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー

おかげさまでダブル受賞!

13期連続受賞

2022年度《優秀賞・省エネ住宅特別優良企業賞》受賞!



ヤマト住建は、この度、一般財団法人日本地域開発センターが主催する省エネルギー住宅のトップランナーを選定する表彰制度「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2022」において、優秀賞、省エネ住宅特別優良企業賞を同時受賞いたしました。ヤマト住建は2009年度の初参加以来、毎年受賞を続け今年度で13期連続での受賞となります。

省エネ・高気密・高断熱住宅の普及やZEH促進への取り組みが高く評価されました。



受賞商品である「エネージュM」は、HEAT20の〈G2〉グレードを上回るUA値0.40[W/m²・K]の高気密・高断熱性能。室内空気を大風量で循環することでエアコン1台による全館空調を可能とした全館空調「YUCACOシステム」と太陽光発電システムが標準仕様。通風、採光が得やすい南面に大きな開口を設けるように設計、プライバシーにも防犯にも配慮した高窓や視線を遮ることができるオープンスペースなど自然環境と調和できるプランニングなどが評価されました。



※写真・パースは当社施工例です。

主催 一般財団法人日本地域開発センター 受賞商品 「エネージュM」

受賞名 「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2022」優秀賞、省エネ住宅特別優良企業賞

ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー 概要

建物躯体と設備機器をセットとして捉え、トータルとしての省エネルギー性能やCO2削減等へ貢献する優れた住宅を表彰し、日本における省エネルギー住宅の普及と質的な向上に貢献することを目指しています。

- 〈視点1〉外皮・設備の省エネルギー性能値
- 【評価の視点】 〈視点2〉多様な省エネルギー手法の導入および健康、快適性 その他の取り組み
- 〈視点3〉省エネルギー住宅の普及への取り組み